

健都イノベーションパークの摂津市域における給食調理施設整備に反対する決議

健都イノベーションパークは、先端技術・産学官民連携を軸とした創造的拠点として吹田市及び摂津市が企業誘致を行っております。吹田市は、第2アライアンス棟と称して給食調理施設の整備計画をこの地で進めていますが、健都イノベーションパークの利用に係る基本方針とは整合せず、立地の妥当性が問われます。将来性ある空間を、地域の活性化につながる用途ではなく、一面的な機能にとどめることは公共財の有効活用という観点からも不適切であります。

給食調理施設の整備予定地は正雀下水処理場の跡地であり、当時の建設・稼働に際しては周辺住民から強い反対や不安の声が上がり、実際に長期にわたって臭気問題に耐え忍んできました。そうした歴史的経緯を抱える土地であるにもかかわらず、新しく生まれ変わろうとするこの地に給食調理施設を整備することは、住民感情や地域のまちづくりに対する配慮を欠いています。

給食調理施設の整備計画にあたって、吹田市は、周辺住民及び健都を安住の地として移り住んだ多くの住民への丁寧な説明や十分な協議を行っていません。このような拙速にすぎる計画進行は、地域住民のみならず、摂津市においても吹田市に対する不信感を増幅させるものであります。

よって、摂津市議会は、国際級の複合医療産業拠点（健康・医療クラスター）の構築及び、地域住民の生活環境と歴史的経緯を尊重し、持続可能な自治体間関係を築くため、下記の事項を強く求めます。

記

1. 吹田市は、健都イノベーションパークの基本方針に合わない給食調理施設整備計画を白紙撤回すること。
2. 地域の歴史的経緯や環境課題を十分に考慮し、土地利用のあり方を改めて見直すこと。

以上、決議する。

令和7年6月27日

摂 津 市 議 会